

## 就活日誌

<内定先>

医療・介護・教育関連企業：総合職

<就活の流れ>

元々は公務員になることを目標にしていた。

**2017年2月・3月**

カンボジアにてホテルでインターン

公務員試験の勉強を空き時間にやる（そこまでコミット出来ない）

民間企業も受けようと企業について調べ始める（主にマイナビ、たまにリクナビ）

**3月中旬帰国**

宇都宮大学のキャリアセンターに行って自分の遅れ具合を自覚させられる。

- ・急いで企業説明会の予約・参加を初める。（最終的に行った説明会は3社）
- ・ハローワーク宇都宮駅前プラザに通いはじめる。

どんな企業を受けるのか、ESの添削・面接の練習を週1、1時間くらい行う

（大学の方は予約が中々取れなかったため、また駅前の方は1人の担当の人がついてくれるため）

**4月**

- ・ESを5社くらい出す（内定先・他企業3社・役所）
- ・面接もちょこちょこ
- ・公務員試験勉強もちょこちょこ
- ・駅前ハローワークも通う

**5月**

- ・面接ちょこちょこ
- ・ここじゃないなとおもった会社は面接途中で辞退
- ・役所1次試験

**6月**

- ・内定先+他1社+公務員試験の3つの面接をこなす
- ・割と友人が内定をもらいだして少し焦る

**7月**

- ・内定先から内定をもらう（公務員試験を受けていることを伝え、内定承諾を待ってもらう）
- ・役所2次試験

**8月**

- ・役所3次試験と合格発表・合格を頂く

その後、役所にするか、内定先にするか悩み、内定先に決める。

<質問に出たもの>

・インターンシップの必要性について

個人的に留学のプログラムの中でインターンシップをまちびあさんで2ヶ月、カンボジアのホテルで1ヵ月行っていたため、プラスで就職活動のために行くことはしなかった。元々は公務員志望であったこともあり、そちらよりも勉強したほうがいいなと思ったこともある。企業によって採用が有利になるという話もちらほら聞かすが、内定先ではインターンシップしている人いない人関係なくとっているように思えた。(内定先でもインターンシップを受け付けているが)

・同種の企業の比べ方(合同説明会に行くべきか)

私が帰国する時期が遅かったことから、合同説明会には参加していない。同業他社に関しては、ネット等で調べたが時間があれば説明会に参加して比べたかったと思う。でも説明会で分からない客観的な意見をネットで見ることが出来たのはよかった。説明会がすべてではないと思う。

・興味のある企業の進め方・調べ方

私の企業選びは主にマイナビで、絶対に外せない条件を当てはめて、それ以外はただただ画面をスクロールしていた。会社の出しているフレーズにピンと来たら企業HP、そして他のサイトで評価を調べる。最終的にまとめていたノートには20社くらいまとめてそこからまた考えて4社受験した。(エントリーはノートに書き始めた時点でしていた)

・自分の中の軸(就活の軸)

就活失敗しても死なないというスタンスで就活にのめり込み過ぎず、基本的に自分の素を出すという2点を軸にしていた。自分で本当に働きたいと思ったところか、スケジュールも無理がないかを確認して心にゆとりをもって臨んでいた。(とはいってもすぼんな性格が出てあせることも多々あった。)あとは飾らないで(変に準備しすぎず)面接では答えるように心がけた。

・アルバイトとの兼ね合い

親と相談し、アルバイトは5月で辞めるはずだったが、個人経営のお店で人が少ないということもあり辞められず続けていた。バイト先の人になるべく負担のないようにと配慮してくれ、週1・2くらいのシフトでこなしていたため就職活動に支障はなかった。またお金の余裕も出来たことと、就活の気晴らしにもなったと今は思う。

・資格など

何も持っていない。IELTSは持っていたが、TOEIC等の欄しか大抵なかったため書かずにESには特技の欄に英語できますと、面接で聞かれたらIELTSのことを答えていた。

<最後に>

就職活動で失敗しても死にません。自分らしさを殺さずに無理しすぎず頑張ってください!